



全国

滋賀県の季節予報

1か月予報

3か月予報

1か月予報解説資料

1か月予報参考資料

## 近畿地方 1か月予報 (07/16~08/15)

2022年07月14日14時30分 大阪管区気象台 発表

特に注意を要する事項

なし。

向こう1か月 07/16~08/15	天候	平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率50%です。
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。
1週目 07/16~07/22	気温	1週目は、平年並の確率50%です。
2週目 07/23~07/29	気温	2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。
3~4週目 07/30~08/12	気温	3~4週目は、高い確率50%です。

## 気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)

気温	近畿地方	向こう1か月 07/16~08/15	20	30	50
		1週目 07/16~07/22	20	50	30
		2週目 07/23~07/29	20	40	40
		3~4週目 07/30~08/12	20	30	50
降水量	近畿地方	向こう1か月 07/16~08/15	20	40	40
日照時間	近畿地方	向こう1か月 07/16~08/15	40	40	20

低い(少ない)
 平年並
 高い(多い)

## 次回発表予定等

次回(は)2022年07月21日(木)14時30分に発表予定

[▼ 季節予報の説明を表示する](#)

向こう1か月の天候の見通し  
近畿地方（07/16～08/15）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
- 期間のはじめは、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は、平年並か少ないでしょう。

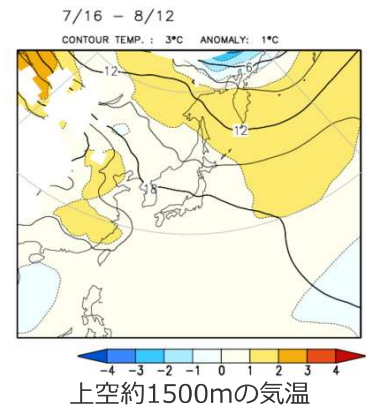
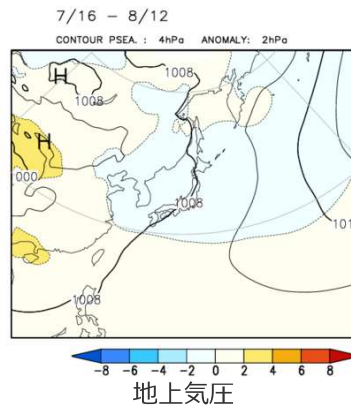
1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
近畿	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
数値は予想される出現確率（%）です		<p>平均気温（1か月）</p>	<p>降水量（1か月）</p>	<p>日照時間（1か月）</p>

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、本州付近は平年より低く、気圧の谷や湿った空気の影響を受ける時期がある見込みです。沖縄・奄美付近は、太平洋高気圧に覆われやすいですが、湿った空気の影響を受ける時期もあるでしょう。

上空約1500mの気温（右図）は、全国的に平年より高く、暖かい空気に覆われやすい見込みです。



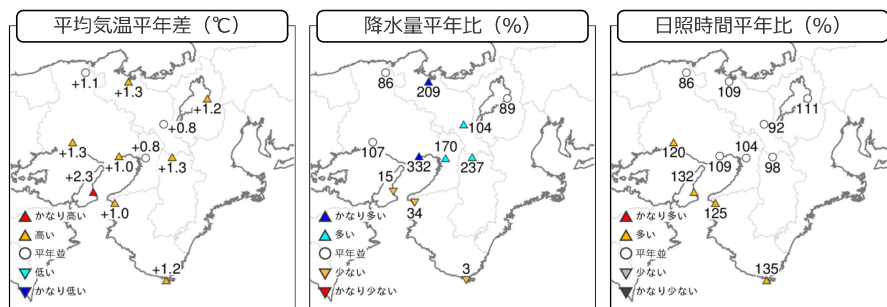
季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

	平均気温（1週目） 07/16～07/22	平均気温（2週目） 07/23～07/29	平均気温（3～4週目） 07/30～08/12
週別の天候	気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、曇りや雨の降る日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
近畿地方	低20 並 <b>50</b> 高30% <b>平年並</b> の見込み	低20 並 <b>40</b> 高 <b>40%</b> <b>平年並か高い</b> 見込み	低20 並30 高 <b>50%</b> <b>高い</b> 見込み
数値は予想される出現確率 (%) です	<p>平均気温（1週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並も40%</p>	<p>平均気温（2週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並も40%</p>	<p>平均気温（3～4週目）</p> <p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並も40%</p>

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（[確率予報の解説](#)）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



(実況) 07/07～07/13	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
近畿地方	+1.2℃ (高い)	126% (多い)	111% (平年並)
近畿日本海側	+1.2℃ (高い)	128% (多い)	102% (平年並)
近畿太平洋側	+1.2℃ (高い)	125% (多い)	114% (平年並)

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み